化学変化と質量の比 できる質量・結びつく酸素（10問）　版G

なまえ：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　　日づけ：＿＿＿＿＿＿＿

(1) マグネシウムと、マグネシウムと結びつく酸素の質量の比を マグネシウム：酸素＝3：2 とする。
マグネシウム 11.7 g と結びつく酸素は何 g か。

(2) 銅と、銅と結びつく酸素の質量の比を 銅：酸素＝4：1 とする。
銅 12 g を完全に酸化させると、
酸化銅は何 g できるか。

(3) マグネシウムと、マグネシウムと結びつく酸素の質量の比を マグネシウム：酸素＝3：2 とする。
マグネシウム 10.8 g を完全に酸化させると、
酸化マグネシウムは何 g できるか。

(4) 銅と、銅と結びつく酸素の質量の比を 銅：酸素＝4：1 とする。
銅 19.6 g を完全に酸化させると、
酸化銅は何 g できるか。

(5) マグネシウムと、マグネシウムと結びつく酸素の質量の比を マグネシウム：酸素＝3：2 とする。
マグネシウム 7.5 g と結びつく酸素は何 g か。

(6) 銅と、銅と結びつく酸素の質量の比を 銅：酸素＝4：1 とする。
銅 8 g と結びつく酸素は何 g か。

(7) マグネシウムと、マグネシウムと結びつく酸素の質量の比を マグネシウム：酸素＝3：2 とする。
マグネシウム 15.6 g と結びつく酸素は何 g か。

(8) 銅と、銅と結びつく酸素の質量の比を 銅：酸素＝4：1 とする。
銅 17.2 g を完全に酸化させると、
酸化銅は何 g できるか。

(9) マグネシウムと、マグネシウムと結びつく酸素の質量の比を マグネシウム：酸素＝3：2 とする。
マグネシウム 3 g を完全に酸化させると、
酸化マグネシウムは何 g できるか。

(10) 銅と、銅と結びつく酸素の質量の比を 銅：酸素＝4：1 とする。
銅 11.2 g と結びつく酸素は何 g か。

化学変化と質量の比 できる質量・結びつく酸素（10問）　版Gの答え

※ 酸化物の質量＝金属＋酸素。銅なら 4：1：5、マグネシウムなら 3：2：5 の比を先に書いてから計算します。

(1) マグネシウムと、マグネシウムと結びつく酸素の質量の比を マグネシウム：酸素＝3：2 とする。
マグネシウム 11.7 g と結びつく酸素は何 g か。
＝ 7.8 g

(2) 銅と、銅と結びつく酸素の質量の比を 銅：酸素＝4：1 とする。
銅 12 g を完全に酸化させると、
酸化銅は何 g できるか。
＝ 15 g

(3) マグネシウムと、マグネシウムと結びつく酸素の質量の比を マグネシウム：酸素＝3：2 とする。
マグネシウム 10.8 g を完全に酸化させると、
酸化マグネシウムは何 g できるか。
＝ 18 g

(4) 銅と、銅と結びつく酸素の質量の比を 銅：酸素＝4：1 とする。
銅 19.6 g を完全に酸化させると、
酸化銅は何 g できるか。
＝ 24.5 g

(5) マグネシウムと、マグネシウムと結びつく酸素の質量の比を マグネシウム：酸素＝3：2 とする。
マグネシウム 7.5 g と結びつく酸素は何 g か。
＝ 5 g

(6) 銅と、銅と結びつく酸素の質量の比を 銅：酸素＝4：1 とする。
銅 8 g と結びつく酸素は何 g か。
＝ 2 g

(7) マグネシウムと、マグネシウムと結びつく酸素の質量の比を マグネシウム：酸素＝3：2 とする。
マグネシウム 15.6 g と結びつく酸素は何 g か。
＝ 10.4 g

(8) 銅と、銅と結びつく酸素の質量の比を 銅：酸素＝4：1 とする。
銅 17.2 g を完全に酸化させると、
酸化銅は何 g できるか。
＝ 21.5 g

(9) マグネシウムと、マグネシウムと結びつく酸素の質量の比を マグネシウム：酸素＝3：2 とする。
マグネシウム 3 g を完全に酸化させると、
酸化マグネシウムは何 g できるか。
＝ 5 g

(10) 銅と、銅と結びつく酸素の質量の比を 銅：酸素＝4：1 とする。
銅 11.2 g と結びつく酸素は何 g か。
＝ 2.8 g